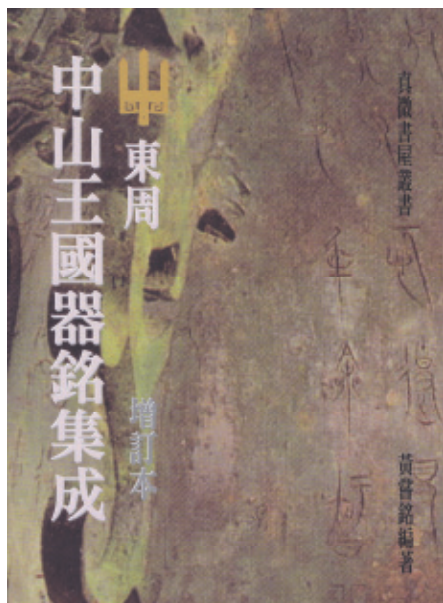




中山王書風をものにしよう!!

増補版は「墨場字典」部がますます充実。



本書は東周・戦国期の中山王国の銘文銅器を紹介する。その銅器とは、1977年に河北省平山縣から出土した「鐵足大圓鼎」「夔龍飾方壺」「胤嗣圓壺」の3つである。銅器銘文は合計1102字を見ることができ、それぞれの書体風格は一致し、書法の芸術性や史料性においても歴史的評価は常に高い。本書の編集は「銘文篇」「考釈篇」「字譜篇」「集字篇」の4部構成からなり、「銘文篇」は銘文拓本の全形図を掲載した。また「考釈篇」では銘文考証の研究を行い、史実資料の検討も加えている。さらに「字譜篇」においては銘文単字(522字)を見出し字とし、各銘文の同字を整理した。これによって中山王銘文の字典的活用が可能になったのである。「集字篇」は故事成語や対聯に、その銘文単字を使って集字編集したもので、中山王書風による「墨場字典」と言える部分。詞句類350句、対聯類77句を収めている。篆刻や篆書の愛好者はもちろん、文字や歴史に興味を寄せる方々にとっても貴重な資料となるであろう。(黄嘗銘)

※本書は台湾書籍につき、本文は繁体字(旧漢字)で書かれています。



『中山王』で名句を刻ろう。



◎編著者・黄嘗銘(こうしょうめい)氏プロフィール
字子昭、室号を真微書屋と称する。1954年、台湾・台北市生まれ。王北岳に師事し、30有余年に亘り書・篆刻を修める。台湾省全省美展篆刻部三年連続第一席(永久無鑑査資格取得)。その他、中華民国全国美展篆刻部第一席、中山文芸創作賞など受賞を重ねる。また、多数の篆刻関連書籍を出版する。楽篆『篆刻・墨場必携』の監修者。現在、中華民国篆刻學會前理事長、台湾印社社員、西泠印社社員。

お支払いは郵便振替による後払い制です。
お問い合わせ・ご注文は楽篆堂まで

『東周 中山王國器銘集成』増補版

編著◎黄嘗銘 発行◎真微書屋出版社(台湾)
B5判 207ページ

楽篆価格 **3,300**円+税 送料別

楽篆堂 東京都大田区北千束2-17-13 〒145-0062
TEL.03-3729-0543 FAX.03-3729-9269
E-mail maro@sankeisha.co.jp
【出版情報】 <http://www.sankeisha.co.jp>

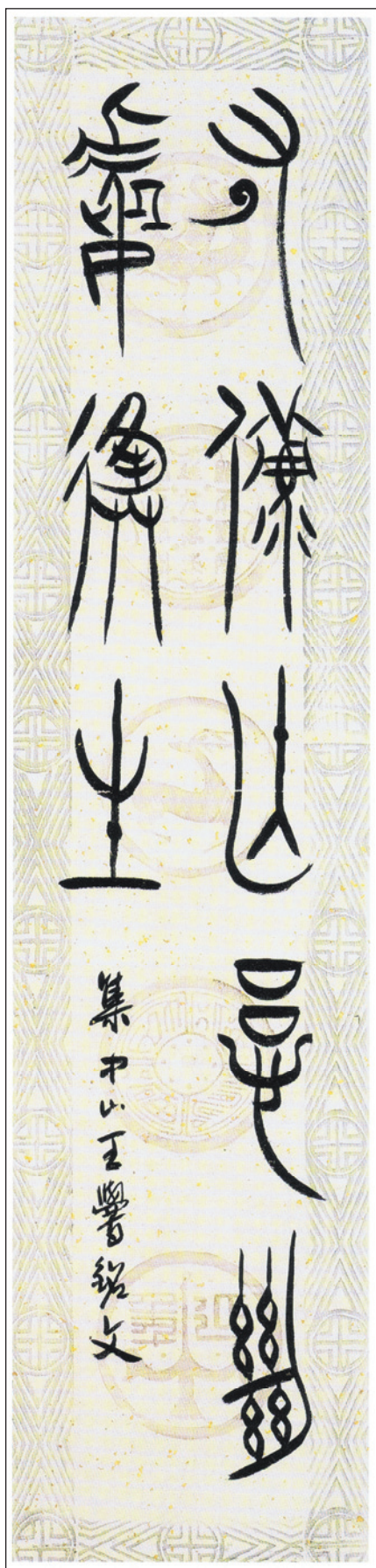
※書店でのお取り扱いはございません。楽篆堂の直販のみです。



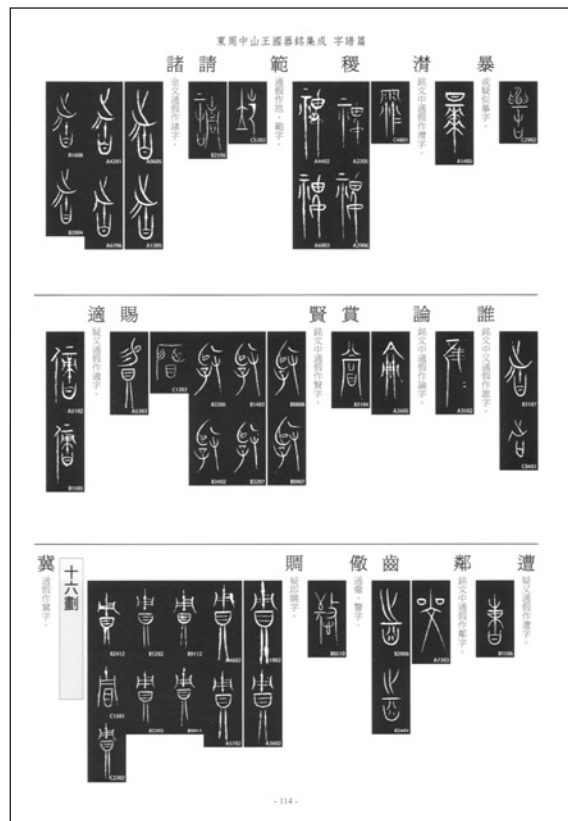
創作意欲がふつふつと湧き上がる本。



●あまりにも有名。『中山王』の夔龍飾方壺銘文拓(部分)



●特徴ある『中山王』なら書いても華やか、目を引きまます。



●見出し522字、『中山王』の各字を整理した重宝な「字譜篇」。



●「集字篇」は実用性抜群! 字数別に427詞句を紹介した、まさに『中山王』の墨場必携。